

## 「国際漫画フェスティバル・インさいたま 2022」について

### 1. 開催概要

私たちの生活は、周囲の人々との関係だけではなく、様々な生き物や自然、身の回りの小さなことから地球規模の大きなことまで、非常に複雑な関係の中で成り立っています。貧困、紛争、気候変動、感染症など、数多くの課題に直面している今、私たちを取り巻く環境を見直し、各自ができることを考えて行動することが大切です。

地球上に生きる全ての命を守るために、お互いを思いやり、自然と共存し、次の世代へ繋げて未来を守り育てていく。地球上の「誰一人取り残さない」持続可能な世界の実現とSDGsの達成を願い、共に生きる「共生」を課題としました。

### 2. 漫画家の参加状況

#### (1) 参加国数および参加者数

国内	38名	【昨年】	44名
海外	24カ国 46名	【昨年】	26カ国 50名
合計	25カ国 84名	【昨年】	27カ国 94名

#### 【海外 国別参加者数内訳】

国名	人数	国名	人数	国名	人数	国名	人数
イスラエル	4	コスタリカ	1	ハンガリー	1	ロシア連邦	1
イタリア	2	スペイン	1	ブラジル	1	中国	5
イラン	3	スロベニア	1	フランス	2	北マケドニア	1
ウクライナ	2	セルビア	1	ブルガリア	1		
エジプト	3	タイ	1	ベルギー	1		
キプロス	1	ドイツ	1	ボスニア・ヘルツェゴビナ	1		
ギリシャ	1	トルコ	7	ルーマニア	3		

#### (2) 参加(展示)作品数

国内	68点(課題:33点、自由:35点)	【昨年】	79点(課題:35点、自由:44点)
海外	90点(課題:45点、自由:45点)	【昨年】	92点(課題:49点、自由:43点)
合計	158点(課題:78点、自由:80点)	【昨年】	171点(課題:84点、自由:87点)

### 3. 関連展示

第31回まんが甲子園(高知県他主催)入賞作品の展示を、同日時・同会場で開催します。

「まんが甲子園～全国高等学校漫画選手権大会～」

このコーナーの展示作品は、去る令和4年8月に開催された高知県主催の第31回まんが甲子園の入賞作品です。まんが甲子園は、全国の高校漫画サークル日本一を決定する大会です。横山隆一、やなせたかしなどの漫画家を輩出している高知県が主催し、毎年8月に高知県高知市で開催されます。

全国の高等学校の漫画研究会や漫画サークルから、テーマに沿って作品を募集し、入賞作品が決定されます。